

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名	株式会社 シーマ	上場取引所	JQ
コード番号	7638	URL	http://www.cima-ir.jp/
代表者	代表取締役社長 恩田 饒	TEL	(03)3567-8098
問合せ先責任者	執行役員資本政策部長 柳田 純克		

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,666	(18.2)	163	(952.0)	180	(540.8)	90	(-)
19年3月期第1四半期	2,255	(12.4)	15	(△88.7)	28	(△79.1)	8	(△88.4)
19年3月期	10,329	(17.3)	806	(13.9)	862	(20.0)	456	(28.8)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	0	49	-	-
19年3月期第1四半期	0	04	-	-
19年3月期	2	48	-	-

(注) 当第1四半期における営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益の前年同四半期比が大幅増となったのは、主力のブライダルジュエリー事業が好調に推移したことと、前年同四半期に実施した株式併合にともなう株式の名義書換などの臨時費用の発生がないためです。四半期(当期)純利益の対前年同四半期増減率につきましては、1000%を超えているため、「-」と記載しています。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	7,940	5,217	65.7	28	39			
19年3月期第1四半期	6,523	4,871	74.6	26	51			
19年3月期	7,888	5,331	67.6	29	01			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△401	△24	166	1,466				
19年3月期第1四半期	△426	△63	△187	863				
19年3月期	367	△127	△54	1,726				

2. 配当の状況

当社は、第 1 四半期末を基準日とした配当を行っていません。
 配当予想に関しましては、平成 19 年 5 月 10 日に発表した平成 20 年 3 月期の予想には変更ありません。

(基準日)	1 株当たり配当金			
	期 末		年 間	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期	1	00	1	00
20 年 3 月期 (予想)	1	00	1	00

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

中間期および通期ともに、平成 19 年 5 月 10 日に発表した平成 20 年 3 月期の連結業績予想には変更ありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中 間 期	5,346	(11.1)	360	(49.0)	347	(31.0)	175	(30.0)	0	95
通 期	11,111	(7.6)	1,040	(29.0)	1,017	(18.0)	535	(17.3)	2	91

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更をともなう特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、4 ページの【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成19年 4 月 1 日～平成19年 6 月30日）におけるわが国経済は、原油価格や世界経済の動向が与える影響など不安材料がありましたが、好調な企業部門が家計部門にも波及し、国内民間需要に支えられた好景気が持続しました。

2006年における婚姻件数は、従来の予想を上回り前年比2.3%増となりましたが、2007年も前年と同等の状況が続くと予測されています。

そのような中で、2007年のブライダルジュエリー市場は、単価の上昇も見込まれ、前年比プラスになると予測されています。

当社グループの第 1 四半期の業績は、売上高26億66百万円、経常利益 1 億80百万円、当期純利益 90百万円と好調に推移しました。

主因としては、中核事業であるブライダルジュエリー事業（銀座ダイヤモンドシライシ、エクセルコダイヤモンド、ホワイトベルの 3 ブランド）の売上が好調に推移したことです。

当第 1 四半期におけるブライダルジュエリー事業の主な施策は、以下のとおりです。

- 1) マーケティングをより積極的に展開するために、有力媒体へのネット広告出稿、提携ホテル主催のブライダルフェア出展強化。
- 2) 商品力強化の一環として、3つの新作を発表。（銀座ダイヤモンドシライシ「ドロップス」/ 4 月、エクセルコダイヤモンド春の新作リングコレクション 2 種/ 6 月）。前期末に発表した 2 作（銀座ダイヤモンドシライシ「ダイヤモンド・リリー」/ 2 月、エクセルコダイヤモンド「R u b a n」/ 3 月）とともに、今期売上に寄与。
- 3) 多角化の一環として展開しているギフト販売は、前年同四半期比で65.3%増と好調に推移。また、昨年11月より開始したダイヤモンド・ティアラのレンタル・サービスは、提携ドレスショップからの急増する需要に対応すべくレンタル用ティアラを追加生産。
- 4) 営業力、商品力、マーケティング力のさらなる強化をはかるために、人事異動および組織の改編を 6 月に実施。
- 5) 新店舗として、エクセルコダイヤモンド京都店を 6 月30日に開設、開設当初より受注目標を上回り、売上は好調。

また、本年 6 月14日にエクセルコダイヤモンド東京本店で発生した強盗事件に関しては、警察による捜査が続いていますが、被害額は損害保険によりほぼ全額補償される予定です。なお、事件直後の週末における同店の売上は、通常に比べ約50%増となり、当第 1 四半期の売上も、前年同四半期比で19.2%増を記録するなど、当事件が同店の売上におよぼした悪影響はないものと思われま

なお、ウェディングプロデュース事業を展開する連結子会社、株式会社トゥインクルスターの当第 1 四半期における経常損益は 4 百万円（前年同四半期△13百万円）の赤字となりました。今後は、販売計画を一層精査し、より緻密で効果的なマーケティング戦略展開により、通期での黒字化を目指します。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

(資産の部)

現金及び預金、売掛金、たな卸資産などの増加により、流動資産は前年同四半期末に比べて 14 億 50 百万円増加して 60 億 5 百万円となりました。また、固定資産は前年同四半期末に比べて 33 百万円減少し、19 億 35 百万円となりました。この結果、当四半期末における総資産は、前年同四半期末に比べて 14 億 17 百万円増加し、79 億 40 百万円となりました。

(負債の部)

短期借入金、買掛金、未払金及び未払費用などの増加により、流動負債は前年同四半期末に比べて 9 億 51 百万円増加して 25 億 28 百万円となりました。固定負債は、長期未払金、長期借入金などの増加により、前年同四半期末に比べて 1 億 19 百万円増加し、1 億 94 百万円となりました。この結果、当四半期末における負債合計は、前年同四半期末に比べて 10 億 71 百万円増加し、27 億 23 百万円となりました。

(純資産の部)

利益剰余金が前年同四半期末に比べて 3 億 54 百万円増加したことなどにより、純資産合計は、前年同四半期末に比べて 3 億 46 百万円増加し、52 億 17 百万円となりました。

結果として、自己資本比率は 65.7%となり、当四半期末の 1 株当たり純資産額は 28 円 39 銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は 14 億 66 百万円となり、前連結会計年度末より 2 億 59 百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況と要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4 億 1 百万円の支出となりました。営業収入は 28 億 19 百万円（前年同四半期 22 億 50 百万円）と増加したものの、商品の仕入支出、人件費支出、その他の営業支出、法人税等の支払額などが増加した結果です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、24 百万円の支出となりました。新規出店や店舗のリニューアルなどの出店費用と、保証金の差入などによる結果です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1 億 66 百万円の収入となりました。配当金の支払額は 1 億 59 百万円と前年同四半期とほぼ同水準でしたが、短期借入による収入が増加した結果です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期における業績は好調に推移していますが、現時点では平成 19 年 5 月 10 日に発表した業績予想には変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更をともなう特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	863,441	1,466,980	603,538		1,726,388
2. 売掛金	342,166	518,612	176,445		523,200
3. たな卸資産	3,208,784	3,848,657	639,872		3,563,080
4. 繰延税金資産	6,202	11,624	5,421		36,313
5. デリバティブ資産	17,869	20,873	3,003		28,214
6. 前払費用	69,546	73,928	4,381		73,350
7. 短期貸付金	5,400	—	△5,400		—
8. その他	44,058	69,458	25,400		2,181
9. 貸倒引当金	△2,617	△4,952	△2,335		△4,739
流動資産合計	4,554,851	6,005,181	1,450,329	31.8	5,947,991
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物附属設備	651,095	682,073	30,978		660,475
(2) 車輛運搬具	796	602	△193		640
(3) 工具器具備品	290,248	249,283	△40,964		279,980
(4) 建設仮勘定	75	—	△75		—
有形固定資産合計	942,215	931,959	△10,255	△1.1	941,096
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	13,154	14,817	1,662		14,661
(2) 電話加入権	5,504	5,504	—		5,504
(3) のれん	23,687	—	△23,687		—
無形固定資産合計	42,346	20,321	△22,024	△52.0	20,165
3. 投資その他の資産					
(1) 破産債権、更生債権 その他これらに準ず る債権	10,718	—	△10,718		—
(2) 長期前払費用	71,160	44,590	△26,569		51,185
(3) 繰延税金資産	40,701	37,476	△3,224		36,296
(4) 敷金保証金	870,925	899,884	28,958		889,790
(5) その他	1,271	1,286	14		2,387
(6) 貸倒引当金	△10,718	—	10,718		—
投資その他の資産合計	984,058	983,237	△820	0.1	979,659
固定資産合計	1,968,620	1,935,519	△33,101	△1.7	1,940,920
資産合計	6,523,472	7,940,700	1,417,228	21.7	7,888,911

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	148,946	347,090	198,144		321,218
2. 短期借入金	855,062	1,275,000	419,937		935,000
3. 一年以内返済予定長期借入金	3,336	53,256	49,920		53,256
4. 未払金及び未払費用	264,384	405,058	140,673		454,101
5. 未払法人税等	1,362	71,516	70,153		309,353
6. 前受金	244,224	307,412	63,187		249,571
7. その他	59,474	69,168	9,694		67,286
流動負債合計	1,576,791	2,528,502	951,710	60.4	2,389,786
II 固定負債					
1. 長期借入金	6,382	19,846	13,464		33,160
2. 退職給付引当金	54,439	63,528	9,089		60,618
3. 長期未払金	—	111,219	111,219		74,070
4. デリバティブ債務	14,346	—	△14,346		—
固定負債合計	75,167	194,593	119,426	158.9	167,849
負債合計	1,651,959	2,723,096	1,071,136	64.8	2,557,636
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,777,743	1,777,743	—	—	1,777,743
2. 資本剰余金	1,536,643	1,536,643	—	—	1,536,643
3. 利益剰余金	1,508,257	1,863,242	354,985	23.5	1,956,349
4. 自己株式	△30	△63	△32	109.1	△60
株主資本合計	4,822,613	5,177,565	354,952	7.4	5,270,674
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	△54	△90	△35	66.0	△86
2. 繰延ヘッジ損益	43,620	38,487	△5,132	△11.8	59,023
3. 為替換算調整勘定	△627	1,642	2,269	361.8	1,664
評価・換算差額等合計	42,938	40,039	△2,899	△6.8	60,601
III 少数株主持分	5,961	—	△5,961	△100.0	—
純資産合計	4,871,512	5,217,604	346,091	7.1	5,331,275
負債、純資産合計	6,523,472	7,940,700	1,417,228	21.7	7,888,911

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	2,255,462	2,666,663	411,201	18.2	10,329,828
II 売上原価	793,575	956,664	163,089	20.6	3,522,321
売上総利益	1,461,886	1,709,999	248,112	17.0	6,807,507
III 販売費及び 一般管理費	1,446,311	1,546,145	99,834	6.9	6,000,971
営業利益	15,575	163,853	148,277	952.0	806,535
IV 営業外収益	14,874	21,778	6,904	46.4	68,873
1. 受取利息	—	405	405		408
2. 為替差益	13,943	20,766	6,823		55,879
3. その他	931	607	△324		12,584
V 営業外費用	2,280	5,124	2,844	124.8	12,904
1. 支払利息	2,275	5,124	2,849		12,789
2. その他	5	—	△5		114
経常利益	28,170	180,508	152,337	540.8	862,504
VI 特別利益	432	—	△432	△100.0	175
1. 貸倒引当金戻入益	432	—	△432		44
2. 賞与引当金戻入益	—	—	—		131
VII 特別損失	—	—	—	—	22,675
1. 固定資産除却損	—	—	—		381
2. 減損損失	—	—	—		22,294
税金等調整前四半期(当 期)純利益	28,603	180,508	151,904	531.1	840,004
法人税、住民税及び事 業税	7,610	66,338	58,727	771.6	402,565
法人税等調整額	19,529	23,511	3,981	20.4	△6,154
少数株主損失	6,752	—	△6,752	△100.0	12,713
四半期(当期)純利益	8,215	90,658	82,442	1003.5	456,307

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成20年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成19年 3 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 営業収入	2,250,756	2,819,234	10,586,002
2. 商品の仕入支出	△998,614	△1,351,662	△4,298,123
3. 人件費支出	△464,093	△582,233	△1,829,008
4. その他の営業支出	△931,653	△976,277	△3,702,209
小 計	△143,604	△90,939	756,660
5. 利息の受取額	—	336	367
6. 利息の支払額	△2,088	△5,194	△12,548
7. その他収入	2,508	4,174	11,039
8. その他支出	△4,005	△189	△4,005
9. 法人税等の支払額	△279,138	△309,712	△383,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	△426,328	△401,525	367,988
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	△38,936	△12,671	△88,123
2. 無形固定資産の取得による支出	△2,514	△1,785	△7,698
3. 敷金保証金等の取得による支出	△22,743	△11,040	△50,205
4. 敷金保証金等の解約による収入	—	571	12,049
5. 短期貸付金返済による収入	600	—	6,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,594	△24,925	△127,977
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入による収入	—	400,000	350,000
2. 短期借入金の返済による支出	△30,000	△60,000	△300,000
3. 長期借入による収入	—	—	100,000
4. 長期借入金の返済による支出	△834	△13,314	△24,136
5. 自己株式の取得による支出	—	△2	△30
6. 配当金の支払額	△157,035	△159,990	△180,265
7. その他	△62	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,932	166,693	△54,432
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	877	348	390
V 現金及び現金同等物の増減額	△676,977	△259,408	185,969
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,540,418	1,726,388	1,540,418
VII 現金及び現金同等物の期末残高	863,441	1,466,980	1,726,388

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 1 四半期)

(単位：千円)

	ブライダル ジュエリー事業	ウエディング プロデュース事業	計	消去または 全社	連 結
売 上 高	2,183,915	71,546	2,255,462	—	2,255,462
営業費用	2,153,391	86,494	2,239,886	—	2,239,886
営業利益	30,523	△14,947	15,575	—	15,575

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期)

(単位：千円)

	ブライダル ジュエリー事業	ウエディング プロデュース事業	計	消去または 全社	連 結
売 上 高	2,575,341	91,321	2,666,663	—	2,666,663
営業費用	2,407,335	95,474	2,502,809	—	2,502,809
営業利益	168,006	△4,152	163,853	—	163,853

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位：千円)

	ブライダル ジュエリー事業	ウエディング プロデュース事業	計	消去または 全社	連 結
売 上 高	10,024,977	304,851	10,329,828	—	10,329,828
営業費用	9,165,463	357,829	9,523,292	—	9,523,292
営業利益	859,513	△52,977	806,535	—	806,535

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。